

〔名前〕 太田 友子

〔職位〕 教授

〔保有学位〕 博士（教育学）

〔担当科目〕 保育者・教育者論 幼児理解と教育相談  
教職実践演習 卒業研究Ⅱ

〔専門分野〕 教育学 教育方法学 就学前教育 算数教育

〔学外活動〕 日本保育学会会員  
日本数学教育学会会員  
大阪数学研究会会員  
大阪府教育委員会教科用図書選定委員会委員（2001）  
大阪府公立小学校算数教育研究会会長（2011・2012）  
堺市「子どもがのびる」学びの診断実施業務にかかる堺市プロポーザル方式による委託事務事業者選定委員会委員（2014～2018）  
幼児教室「ハートスクエア」子育て講演講師（2014～2021）  
大阪総合保育大学 非常勤講師「教育課程論」（2014～2016）  
大阪府立大学 非常勤講師「教育方法学」（2020～）  
大阪府立大学 非常勤講師「教育課程論」（2021～）  
阪南市社会教育委員（2021）

〔著書〕

- （1）『大阪・堺市の算数教育の歩み - 大阪学校数学教育研究会とともに - 』、共著、大阪学校数学新研究会、2014年12月  
[担当箇所：第Ⅰ部第2章第2節3、政令都市移行後の動向]
- （2）共著「書ける！伝わる！幼稚園幼児指導要録 書き方&文例集」2018年 株式会社チャイルド本社
- （3）教科用図書 教師用指導書朱書編「しょうがく さんすう 1ねん 上」[担当箇所：「さんすうのはじまり」、2020年3月、日本文教出版]
- （4）教科用図書 教師用指導書研究編「小学算数1年上」[担当箇所：「さんすうのはじまり」、2020年3月、日本文教出版]

〔学術雑誌に掲載（採択）された論文〕

- (1) 「幼児期におけるメタ認知の芽生え（1）～幼小接続期の教育に関する一考察～」、単著、査読無、『教育 PRO』、2017年7月
- (2) 「幼児期におけるメタ認知の芽生え（2）～幼小接続期の教育に関する一考察～」、単著、査読無、『教育 PRO』、2017年10月
- (3) 「幼児期におけるメタ認知の芽生え（3）～幼小接続期の教育に関する一考察～」、単著、査読無、『教育 PRO』、2017年11月
- (4) 「幼児期におけるメタ認知の芽生え（4）～幼小接続期の教育に関する一考察～」、単著、査読無、『教育 PRO』2017年12月
- (5) 「幼児期における『振り返り』活動－幼小接続期におけるメタ認知に関する一考察－」、単著、査読有、『大阪総合保育大学紀要』第12号、2018年3月
- (6) 「幼児期におけるメタ認知の芽生え－保育者との対話による『振り返り』活動に関する考察－」、単著、査読有、『大阪総合保育大学紀要』第13号、2019年3月
- (7) 「幼児期のメタ認知に関する発達と育成」、単著、査読有、『大阪総合保育大学紀要』第14号、2021年3月

〔専門学会で行った発表等〕

- (1) 第59回近畿算数・数学教育研究大阪大会 2012年11月  
「考え抜く力を育む算数指導－学校研究体制の一考察－」会場校、研究発表
- (2) 「幼児期における『振り返り』活動－幼小接続期におけるメタ認知に関する一考察－」、単著、第70回日本保育学会、2017年5月
- (3) 「幼児期における『振り返り』活動の実践－幼小接続期を意識して－」、共著、第71回日本保育学会、2018年5月
- (4) 「幼児期におけるメタ認知：数量活動との関連」、単著、第65回近畿数学教育学会例会、2019年2月
- (5) 「幼児期におけるメタ認知の発達と育成－数量概念との関連－」、単著、第72回日本保育学会、2019年5月